

予 算 要 求 資 料

令和6年度当初予算

支出科目 款：総務費 項：企画開発費 目：地域振興対策費

事業名 清流の国ぎふづくり推進事業費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

清流の国推進部 地域振興課 地域プロモーション係 電話番号：058-272-1111(内2542)

E-mail：c11143@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 6,227 千円 (前年度予算額：6,439 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	6,439	0	0	0	0	0	0	0	6,439
要求額	6,227	0	0	0	0	0	0	0	6,227
決定額	6,227	0	0	0	0	0	0	0	6,227

2 要 求 内 容

(1) 要求の趣旨（現状と課題）

- ・本県のアイデンティティである「清流の国」を、県内外や海外を魅了するブランドや、そのイメージとして確立する必要がある。
- ・「清流の国ぎふ」マスコットキャラクターミナモの活用をはじめ、各種広報グッズにより県内各地での「清流の国ぎふ」づくりを一層盛り上げていくことが必要である。

(2) 事業内容

- 「清流の国ぎふ」広報啓発 等
- ・ぬいぐるみ等広報物の購入
 - ・ミナモデザイン、ミナモグッズの制作
 - ・ミナモ工房認定校PRグッズ制作資材
 - ・「清流の国」商標登録更新

(3) 県負担・補助率の考え方

県政の広報啓発であることから、県10/10負担

(4) 類似事業の有無

無

3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
報償費	74	プロポーザル審査委員報償費 等
旅費	238	職員旅費、費用弁償
需用費	1,438	ミナモグッズ（広報啓発用）の購入費 等
役務費	1,306	着ぐるみ補修、クリーニング、発送代 等
委託料	3,033	「清流の国ぎふ」広報啓発費 等
使用料	138	会場借上料
合計	6,227	

決定額の考え方

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

- 「清流の国ぎふ」創生総合戦略
- 3 地域にあふれる魅力と活力づくり
- (1) 地域の魅力の創造・伝承・発信

(2) 後年度の財政負担

みんなが主役の「清流の国ぎふ」の全県的な展開のため、継続して機運の醸成、体制の整備を図っていく。

事業評価調査書（県単独補助金除く）

新規要求事業

継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか

広報・啓発事業等により、みんなが主役の「清流の国ぎふ」づくりに取り組む機運の醸成や体制の整備を図る。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R)	R4年度 実績	R5年度 目標	R6年度 目標	終期目標 (R9)	達成率
①「清流の国」商標の使用件数	一件 (H-)	131件	146件	161件	206件	-
②表彰団体数	一団体 (H-)	41団体	45団体	50団体	65団体	-

○指標を設定することができない場合の理由

（これまでの取組内容と成果）

令和2年度	<ul style="list-style-type: none"> 事業の活動内容（会議の開催、研修の参加人数等） ●「清流の国ぎふ」広報・啓発 ミナモグッズ（広報啓発物）作成・配布、着ぐるみミナモのクリーニング及び補修 ●「清流ミナモ賞」表彰式 日時：令和2年9月14日(月) 場所：ぎふ清流文化プラザ 表彰団体：3団体 ●「清流の国」商標使用実績（新規申請） 1件（令和3年8月末現在） <p>・前年度の取組により得られた事業の成果、今後見込まれる成果 「清流の国ぎふ」広報・啓発事業等により、みんなが主役の「清流の国ぎふ」づくりに取り組む機運の醸成や体制の整備を図った。</p>
	指標① 目標：185 実績：115 達成率：62.1%
	指標② 目標：50 実績：38 達成率：76.0%
令和3年度	<ul style="list-style-type: none"> 事業の活動内容（会議の開催、研修の参加人数等） ●「清流の国ぎふ」広報・啓発 ミナモグッズ（広報啓発物）作成・配布、着ぐるみミナモの補修 ●「清流ミナモ賞」表彰式（直近開催実績） 日時：令和4年1月12日(水) 場所：ぎふ清流文化プラザ 表彰団体：2団体 ●「清流の国」商標使用実績（新規申請） 6件（令和4年8月末現在） <p>・前年度の取組により得られた事業の成果、今後見込まれる成果 「清流の国ぎふ」広報・啓発事業等により、みんなが主役の「清流の国ぎふ」づくりに取り組む機運の醸成や体制の整備を図った。</p>
	指標① 目標：139 実績：121 達成率：87.0%
	指標② 目標：50 実績：40 達成率：80.0%

令和4年度	<ul style="list-style-type: none"> ・事業の活動内容（会議の開催、研修の参加人数等） ● 「清流の国ぎふ」 広報・啓発 ミナモグッズ（広報啓発物）作成・配布、着ぐるみミナモの補修 ● 「清流ミナモ賞」表彰式（直近開催実績） 日時：令和5年3月20日（月） 場所：岐阜県庁ミナモホール 表彰団体：1団体 ● 「清流の国」商標使用実績（新規申請） 3件（令和5年8月末現在） ・前年度の取組により得られた事業の成果、今後見込まれる成果 「清流の国ぎふ」 広報・啓発事業等により、みんなが主役の「清流の国ぎふ」づくりに取り組む機運の醸成や体制の整備を図った。
	指標① 目標：163 実績：131 達成率：80.4%
	指標② 目標：50 実績：41 達成率：82.0%

2 事業の評価と課題

（事業の評価）

<ul style="list-style-type: none"> ・事業の必要性（社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断） 3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない 	
（評価） 3	<p>本県で開催した「全国植樹祭（H18）」、「全国豊かな海づくり大会（H22）」、「ぎふ清流国体・ぎふ清流大会（H24）」を通し高まった、「清流の国ぎふ」への誇りや愛着をさらに高め、県政全般にわたる本格的な「清流の国ぎふ」づくりを、県民総参加により継続・発展させていくことが必要。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・事業の有効性（指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか） 3：期待以上の成果あり（単年度目標100%達成かつ他に特筆できる要素あり） 2：期待どおりの成果あり（単年度目標100%達成） 1：期待どおりの成果が得られていない（単年度目標50～100%） 0：ほとんど成果が得られていない（単年度目標50%未満） 	
（評価） 2	<p>各地域の資源や強みを活かした魅力的な地域づくり活動に取り組む団体の表彰式開催を通じ、地域への愛着・誇りの醸成に寄与している。「清流の国」商標の使用件数も、順調に増加しており、成果があがっていると考えられる。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・事業の効率性（事業の実施方法の効率化は図られているか） 2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている 	
（評価） 1	<p>表彰式を県庁で開催することで、会場費等の削減、来庁者の当日参加を可能にする等、県民参加のイベントとして効率化を図っている。</p>

（今後の課題）

<ul style="list-style-type: none"> ・事業が直面する課題や改善が必要な事項 引き続き、県内各界有識者など、関係者の意見を幅広く聴収することが必要と思われる。
--

（次年度の方向性）

<ul style="list-style-type: none"> ・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか 引き続き、広報・啓発事業等により、みんなが主役の「清流の国ぎふ」づくりに取り組む機運の醸成や体制の整備を図る。
--